

医薬品の濫用による健康被害に関する調査

分担研究者 吉田 直子 (金沢大学医薬保健研究域附属 AI ホスピタル・マクロシグナルダイナミクス研究開発センター)
研究協力者 三谷 柚里 (金沢大学医薬保健学域薬学類)

研究要旨

【目的】 医薬品の濫用とその健康被害に関する論文を調査し、医薬品の濫用による健康被害事例を収集・把握することを目的とした。

【方法】 キーワード「オーバードーズ」で、本文あり（無料）で絞り込み、2024年3月25日までに医中誌 Web に掲載された原著論文を検索した。検出された全ての原著論文の内容を確認し、医薬品の濫用による健康被害に関する論文を抽出した。

【結果及び考察】 原著論文 268 編のうち薬物による健康被害の症例報告 199 件を確認し、医師から処方された医薬品による健康被害 57 件、OTC 医薬品による健康被害 39 件を検出した。OTC 医薬品の過剰摂取事例として、ジフェンヒドラミン、カフェインによる致死例が報告されていた。医薬品の個人輸入に加え、近年、SNS 上での医薬品の個人間取引が散見される等、医薬品の入手経路が拡大している現状を鑑み、濫用や健康被害を未然に回避するため、医薬品の不適正流通、不適正使用抑止に向けた啓発等が必要であると考えられた。

【結論】 医中誌 Web 内に掲載されている論文について調査することで、国内のオーバードーズによる健康被害事例の一部を把握することができた。一方で、国内の原著論文として報告された症例に限定されているため、国内の健康被害の傾向を掴むためには、原著論文以外にも対象に追加する等により、さらに情報を収集する必要性が示された。

A. 研究目的

近年、覚せい剤や合成麻薬などの違法薬物ではなく、医薬品のオーバードーズによる薬物乱用が増加傾向にある。医薬品の不適切使用は、市民の健康に害を与え、最悪の場合死に至らしめる。その健康被害の原因となる薬物は、処方箋が必要

な睡眠薬や抗不安薬などの医療用医薬品から、処方箋がなくても薬局やドラッグストアで購入できる OTC (Over the Counter) 医薬品と多岐にわたる。OTC 医薬品に関しては、通信販売サイトでも購入できるものがある。さらに、近年インターネット上で、睡眠薬や抗不安薬、抗精神

病薬等の医療用医薬品及び一部の OTC 医薬品に、幻覚や興奮作用、鎮静作用がある、または過剰摂取によって死に至るなどの情報が閲覧されやすくなった。さらに、2014 年の薬事法改定により要指導医薬品を除く OTC 医薬品の通信販売が解禁され、OTC 医薬品による急性薬物中毒患者数の割合が増加傾向にある¹⁾。オーバードーズの流行は個人の健康被害だけでなく、インターネットや SNS によりオーバードーズの情報が拡散されることで社会的な問題に拡大する可能性がある。

このような国内の医薬品過剰摂取の詳細は不明であり、医薬品濫用による健康被害の実態の全体像は正確に把握しきれていない。メディアや自治体のホームページでオーバードーズの現状が報道、掲載されているが、その健康被害についてはごく一部しか情報を得ることができない。そこでわれわれは、国内の学術論文により、より正確に医薬品オーバードーズによる健康被害状況の実態に関する調査をしてきた。

2024 年 3 月 25 日までの医薬品のオーバードーズに関する国内の論文を調査し、医薬品オーバードーズによる健康被害事例に関する学術論文のデータベースを更新することを目的とした。

なお、海外での「オーバードーズ」は、オピオイド系麻薬の過剰摂取のことを指すことが多く、医薬品の規制に関しても国内と事情が異なるため、収集する論文の範囲は国内に限定した。

B. 研究方法

キーワード「オーバードーズ」で、本文

あり(無料) で絞り込み、2024 年 3 月 25 日までに 医中誌 Web に掲載された文献を検索した。検出された全ての論文の内容を確認し、医薬品の濫用による健康被害に関する論文を抽出した。本文が閲覧できないものに関しては、概要で得られる範囲で情報を収集した。なお、レビュー文献は本調査の趣旨に合致しないため、本報告の健康被害結果には含めなかったが、レビュー文献中の独立した症例報告については、本報告の健康被害の結果に含めた。

C. 結果

検索により 268 編の論文が検出され、薬物による健康被害 199 件の内容を確認した。検索の条件と標準に満たさない論文は 92 編であった。199 件中、OTC 医薬品（文献中で市販薬と表記された医薬品を含む）関連の症例は 39 件、医薬品として分類できなかった製品・化合物に関連がある症例は 11 件であった。また、過半数は医療用医薬品と関連している症例であり、被害者本人や被害者家族が医師から処方された医薬品を過剰摂取する報告だけでなく、「医師から処方された」などと記載されていない入手経路不明の医療用医薬品を過剰摂取していた報告もあった。

健康被害の原因薬物の種類の内訳を表 1 に示した。医療用医薬品と OTC 医薬品を含めた医薬品が関与している症例は 178 件であった。医療用医薬品の分類は、『今日の治療薬 2021』における薬効分類に従った。OTC 医薬品の分類は、『OTC 医薬品事典第 12 版』に従った。糖尿病治療

薬に関連する健康被害が16件と最多であった。しかし、2021年以降の論文において、糖尿病治療薬関連の症例はメトホルミンによる2件のみで、その他は2015年以前に発生していた。抗不整脈薬や降圧薬など、生活習慣病の治療目的で常用するような医薬品のオーバードーズも散見され、精神疾患や不安障害の有無にかかわらずオーバードーズによる健康被害が起り得ることが本調査で示唆された。

健康被害に至った経緯の内訳を図1に示した。自殺・自傷目的、意図的に過量内服に至った症例(図1中「自傷」)が128件、被害者本人の自傷意図のない誤用や医療者による誤投与(図1中「誤用」)が21件、治療用量で使用したにもかかわらず健康被害が生じた例(図1中「治療」)が11件、事故が1件、特に記載がなかったもの(図1中「記載なし」)が38件であった。「記載なし」には、既往歴として精神疾患が記載されていて自傷行為が疑われる症例も含めた。

死亡に至った健康被害は18件であった。そのうち、4件が市販薬の不適切使用によるものであった。カフェインに関連している死亡件数が最多で6件、続いてジフェンヒドラミンに関連している死亡件数が2件であった。向精神薬に関連している死亡件数は2件であった。

D. 考察

2024年3月25日までに医中誌Webに掲載された医薬品の濫用に関連する論文を検索・抽出した。

医中誌Web内に掲載されている論文について調査することで、国内のオーバ-

ードーズによる健康被害の現状を把握することができた。一方で、国内の症例報告に限定されているため件数が少なく、国内の健康被害の傾向を掴むためには、追加で情報を収集することが望まれる。PubMedを用いてキーワード“overdose”で検索したところ、オピオイドの過剰摂取に関連する論文が高頻度に検索結果に表示された。米国ではオピオイド乱用による健康被害が増加傾向にあるが²⁾、本調査より、日本国内において、オピオイドは薬物乱用による健康被害の主な原因薬物ではないと考えられる。海外と国内の薬物乱用の背景が異なるため、PubMedに検索範囲を拡大することは、国内の医薬品のオーバードーズによる健康被害の実態を調べるという目的に沿わないと考えられた。

OTC医薬品の過剰摂取による健康被害は39件であり、ジフェンヒドラミン、カフェインに至ってはオーバードーズにより死者が出ている。OTC医薬品の購入には処方箋が不要である。また、インターネットの普及により、OTC医薬品のオーバードーズに関する記事やコメントがウェブログやSNSで閲覧される機会が増え、通信販売も可能となった。一部の通信販売サイトでは、ジフェンヒドラミンやカフェインが含有されたOTC医薬品が複数箱ずつ販売され、一度の注文で大量購入が可能となっていた。OTC医薬品の販売及び購入の規制強化がOTC医薬品のオーバードーズによる健康被害防止に必要であると考えられた。

医療用医薬品について、入手方法が不明な症例が報告されており、医薬品の不

適正流通が否定できない。実際、SNS 上で医療用医薬品の個人間取引が疑われるやり取りがされている³⁾。

違法薬物乱用による健康被害の報告は 0 件であった。

E. 結論

医中誌 Web を用いて日本国内の医薬品濫用による健康被害の実態を調査した。医師から処方された薬による健康被害が 57 件、市販薬による健康被害が 39 件報告されていた。医薬品の濫用防止のために、医療用医薬品の流通経路の把握、OTC 医薬品の販売及び購入実態の把握及び規制強化が必要である。

F. 研究発表

なし

G. 引用文献

- 1) 広瀬正幸, 平川昭彦, 中野裕子, 田島康介, 山田成樹. 一般用医薬品による中毒患者の現状とその対策. 日臨救急医学会誌 (JJSEM) 2020 ; 23 : 702-6.
- 2) Olfson M, Waidmann T, King M, Pancini V, Schoenbaum M. Population-Based Opioid Prescribing and Overdose Deaths in the USA: an Observational Study. J Gen Intern Med. 2023 Feb;38(2):390-398. doi: 10.1007/s11606-022-07686-z. Epub 2022 Jun 3. PMID: 35657466; PMCID: PMC9905341.
- 3) 前川京子, Rahman Sofiqur, 吉田直子, 張若愚, 朱姝, 木村和子, 山口典枝, 森本剛. SNS サイトにおける医薬品等個人間取引の実態調査. 厚生労働

科学研究費補助金 (医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究) 令和 3 年度分担研究報告書

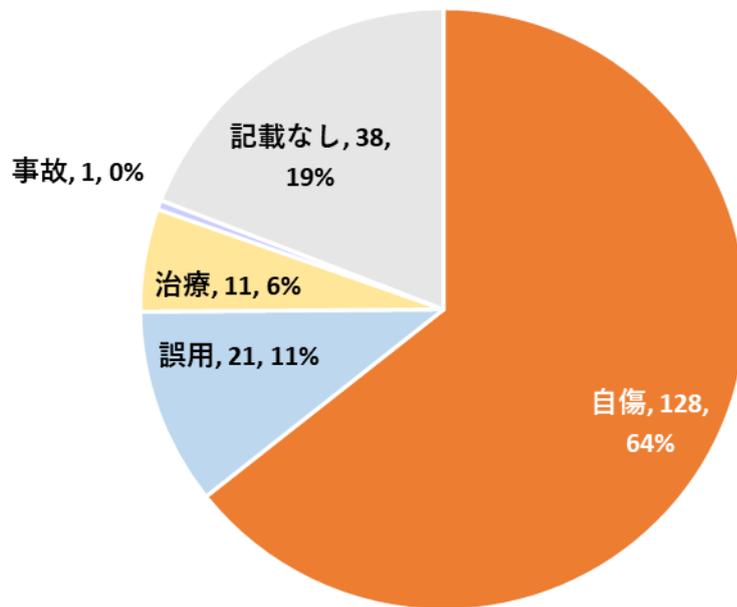


図 1. 健康被害に至った経緯

表 1. 医薬品の濫用による健康被害報告

No.	論文受理年月	健康被害	原因薬物	経緯	論文	Ref.
1	2023.07	20代女性 死亡	致死域 3 化合物: クロルフェニ ラミン、オランザピン、ペモリ ン、中毒域 5 化合物: アルブラ ゾラム、クロルプロマジン、ジ ヒドロコデイン、エフェドリ ン、エスシタロプラム(治療域 or 低用量: アミトリプチリン、 アセナピン、プロナンセリン、 プロマゼパム、カフェイン、ク ロナゼパム、コデイン、デキス トロファン、エチゾラム、フル ニトラゼパム、ロラゼパム、メ チルエフェドリン、メチルフェ ニデート、ノルトリプチリン、 ペントバルビタール、フェノバ ルビタール、プロメタジン、シ ュードエフェドリン、ロビニロ ール、スルピリド、スポレキサ ント、トリアゾラム、ゾルピデ ム、ゾピクロン、3-ヒドロキシ プロマゼパム、7-アミノフルニ トラゼパム、 α -ヒドロキシト リアゾラム)	自傷	向精神薬などの処方薬およ び市販薬乱用による急性薬 物中毒死の 1 例	坂本ら, 中毒研究(0914- 3777)36 巻 4 号 Page381- 384(2023.12)
2	2023.05	46 歳男性 低血圧	アムロジピン 2.5 mg132 錠、オ ルメサルタン 10 mg112 錠	自傷	カルシウム拮抗薬とアンジ オテンシン II 受容体拮抗薬 を過量内服した 1 例	生天目ら, 中毒研究 (0914-3777)36 巻 4 号 Page377-380(2023.12)
3	2023.04	40 代男性 発作性上室 性頻拍	ビルジカイニド 30mg 20 カプセル	自傷	持続濾過透析(continuous hemodiafiltration:CHDF)が有 効であったビルジカイニド 中毒の 1 例 自験例および 本邦報告例の検討	益満ら, 中毒研究(0914- 3777)36 巻 3 号 Page257- 263(2023.09)
4	2023.03	35 歳女性 動悸、低カ リウム血症、高血 糖、乳酸値 上昇、QT 延 長	プロカテロール塩酸塩水和物 (メブチンエア-10 μ g 吸入 100 回)	自傷	プロカテロール塩酸塩水和 物吸入薬の過量吸入により 低カリウム血症をきたした 1 例	伏野ら, 中毒研究(0914- 3777)36 巻 3 号 Page252- 256(2023.09)
5	2021.11	27 歳男性 全身倦怠 感、CRP 上 昇、白血球 数上昇	徐放性タクロリムス 30 mg (グ ラセプターカプセル 1.5 mg)	自傷	極度の肥満と CYP3A5*3/*3 遺伝子型を有する患者にお けるタクロリムスの過量投 与後の薬物動態 1 症例報 告(Pharmacokinetics of tacrolimus following an overdose in a patient with extreme obesity and genotype CYP3A5*3/*3: a case report)	Hirai ら, The Journal of Toxicological Sciences (0388-1350)47 巻 1-3 号 Page71-75(2022.)
6	2023.03	61 歳男性 嘔吐、意識 障害、血圧 低下	アムロジピンベシル酸塩 5mg56 錠	自傷	カルシウム拮抗薬中毒に対 し、カルシウム製剤の投与が 著効した 1 例	岩本ら, 日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)44 巻 2 号 Page237- 240(2023.03)
7	2022.09	18 歳男性 全身性強直 性痙攣、意 識障害	エスエスブロン錠(ジヒドロ コデインリン酸塩 30mg、dl-メチ ルエフェドリン 50mg、クロル フェニラミンマレイン酸塩 8mg、無水カフェイン 90mg/12 錠)20-60 錠/day2 週間、レスタ ミンコーワ糖衣錠(ジフェンヒ ドラミン塩酸塩 0.86mg)最大 86 錠	記載なし	ヒスタミン H1 受容体拮抗 薬を含有する OTC 医薬品 2 剤の濫用により全身性強直 性痙攣をきたした若年者の 1 例	中塚ら, 中毒研究(0914- 3777)36 巻 1 号 Page48- 50(2023.03)
8	2022.12	36 歳男性 嘔吐、低カ リウム血症、乳酸ア シドーシ ス、頻脈性 不整脈	エスタロンモカ(無水カフェイ ン 100mg)120 錠	記載なし	血液透析療法で救命し得た 致死的急性カフェイン中毒 の 1 例	池谷ら, 日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)43 巻 4 号 Page192- 194(2022.12)

9	2022.10	46歳男性 乳酸アシドーシス、腎機能障害、高カリウム血症、耐糖能異常	メトホルミン 54.5g	自傷	メトホルミン過量服薬による乳酸アシドーシスに対して早期の血液透析導入が有用であった1例	小川ら, 中毒研究(0914-3777)36 巻 1号 Page27-31(2023.03)
10	2021.09	69歳女性 嘔吐、下痢、血痰、頻脈、高血圧、頻呼吸、横紋筋融解症、肝・腎機能障害	ゲフィチニブ 1500mg、ジアゼパム 8mg	自傷	ゲフィチニブ過量摂取により引き起こされた横紋筋融解症(Rhabdomyolysis Caused by Gefitinib Overdose)	Obayashi ら, Internal Medicine(0918-2918)61 巻 10号 Page1577-1580(2022.05)
11	2022.06	28歳女性 急性肝不全、肝性脳症	カプロデN錠(アセトアミノフェン 20g 以上)	記載なし	すでに血中濃度未検出であったアセトアミノフェン中毒による急性肝不全の1例	金子ら, 中毒研究(0914-3777)35 巻 4号 Page325-328(2022.12)
12	2022.05	15歳女性 昏睡状態	バルプロ酸 18g	自傷	バルプロ酸徐放剤過量内服により高アンモニア血症およびカルニチン欠乏を呈した1例	三好ら, 中毒研究(0914-3777)35 巻 4号 Page313-318(2022.12)
13	2022.04	20代女性 肝障害	アセトアミノフェン 19,080 mg (ナロン錠)	自傷	アセトアミノフェン中毒において薬物血中濃度の自施設測定が有用であった2症例	稲村ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)25 巻 4号 Page722-726(2022.08)
14		20代女性 アセトアミノフェン血中濃度高値継続 (健康被害なし)	アセトアミノフェン 32,175 mg (トラマドール・APAP 配合錠 99錠)	記載なし		
15	2021.05	46歳男性 白血球数増加、プロカルシトニンレベル上昇、大腸炎	アセトアミノフェン約 4.9g を 4日間毎日	自傷	アセトアミノフェン過量摂取と急性肝障害の症例におけるプロカルシトニン超高値(Extremely Elevated Procalcitonin in a Case of Acetaminophen Overdose and Acute Liver Injury)	Nishimura ら, Internal Medicine(0918-2918)61 巻 1号 Page115-118(2022.01)
16	2021.12	30歳代男性 JCS300、高熱、頻脈、頻呼吸、SpO295%、Cre、CK、AST、ALT、Gluの上昇、K値の低下、アセトアミノフェン濃度 9.1 ng/mL	セデス錠、エスエスブロン錠 (無水カフェイン 1,880-2,630mg(推定)、アセトアミノフェン 4,000-6,250mg(推定))	自傷	急性カフェイン中毒患者に実施した血液浄化法の評価	武田ら, 中毒研究(0914-3777)35 巻 3号 Page186-191(2022.09)
17		30歳代女性 嘔吐、体動困難、JCS20、頻脈、四肢の冷汗、嘔気、Glu、Lacの上昇、K値の低下	無水カフェイン 15600mg(PROLAB)(推定)	自傷		
18	2022.03	71歳女性 ジスキネジア、発熱、CK高値、白血球数上昇、	イストラデフィリン 40-60mg	誤用	イストラデフィリンの過量服薬が誘因と考えられた dyskinesia-hyperpyrexia syndrome の1例	小森ら, 臨床神経学(0009-918X)62 巻 8号 Page627-631(2022.08)

19	2022.03	34 歳男性 GCS3 点、痙攣、昏睡、心電図異常、眼球クローズス、横紋筋融解、トリエージ DOA フェンシクリジン陽性	トラベルミン(ジフェンヒドรามインサリチル酸塩 40mg、ジプロフィリン 26mg)120 錠(空箱)	自傷	痙攣、心電図異常、眼球クローズス、横紋筋融解など多彩な症状を呈した市販薬トラベルミン(ジフェンヒドรามインサリチル酸塩、ジプロフィリン配合錠)中毒の 1 例	澤村ら、日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)25 巻 3 号 Page615-619(2022.06)
20	2022.02	34 歳男性 嘔気	KYK ラクラククーラント(不凍液、エチレンジグリコール 48~52wt%約 200mL)	自傷	迅速な病院間連携と急性期治療により良好な転帰をたどったエチレンジグリコール中毒の 1 例	品田ら、日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)25 巻 3 号 Page598-601(2022.06)
21	2021.12	50 歳代男性 嘔気嘔吐、下痢、乳酸アシドーシス、急性腎不全	メトホルミン推定 4000mg	自傷	メトホルミンの過量服薬により乳酸アシドーシスと急性腎不全を呈した 2 型糖尿病の 1 例	渡邊ら、糖尿病 (0021-437X)65 巻 4 号 Page188-194(2022.04)
22	2021.12	21 歳男性 意識障害 SpO2 90% 低血圧	無水エタノール	自傷	無水エタノールによる急性エタノール中毒の一例	吉田ら、日本救急医学会中部地方会誌 (1880-3547)17 巻 Page31-34(2021.12)
23	2021.12	40 歳女性 意識障害 メトヘモグロビン血症	ジアフェニルスルホン 25mg100 錠	自傷	急性薬物中毒によるメトヘモグロビン血症に血液透析を使用した 1 例	大石ら、日本救急医学会中部地方会誌 (1880-3547)17 巻 Page16-20(2021.12)
24	2020.10	30 代男性 死亡	カフェイン	記載なし	カフェイン中毒による 2 死亡例(Two Fatal Cases of Caffeine Poisoning)	Jerin ら、Shimane Journal of Medical Science(0386-5959)37 巻 3 号 Page103-107(2020.09)
25		40 代男性 死亡	カフェイン、ジフェンヒドรามイン	記載なし		
26	2021.03	25 歳男性 嘔吐、頻呼吸、周期的振戦、腎障害、乳酸アシドーシス、頻脈	カフェイン 7.2g	自傷	腸管再吸収により血中濃度が再上昇したカフェイン中毒症例	佐藤ら、日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)28 巻 5 号 Page454-457(2021.09)
27	2021.06	49 歳男性 嘔吐、痙攣、低血圧、高熱、腹痛、non-occlusive mesenteric ischemia	イルベサルタン 100mg およびアムロジピン 10mg 配合錠 20 錠、インダパミド 1mg 錠 20 錠、ニフェジピン 20mg 徐放錠 20 錠、ジクロフェナク 5mg 錠 2 錠	自傷	降圧剤の過量服薬後に発症した non-occlusive mesenteric ischemia の 1 例	松田ら、日本臨床外科学会雑誌(1345-2843)82 巻 8 号 Page1531-1536(2021.08)
28	2021.08	30 歳代男性 口腔内びらん、嚥下痛、汎血球減少	メトトレキサート	記載なし	青年男性の関節リウマチ治療中に発症したメトトレキサート過剰内服による汎血球減少を伴う皮膚粘膜障害の 1 例	塚本ら、西日本皮膚科 (0386-9784)83 巻 4 号 Page317-320(2021.08)
29	2021.08	60 代半ば男性 意識障害、乳酸アシドーシス	アルコール(大量飲酒)	自傷	薬剤過量内服と鑑別を要した急性アルコール中毒の 1 例	越田ら、加古川市民病院機構学術誌(2189-1567)10 巻 Page17-20(2021.08)
30	2021.03	17 歳女性 心肺停止、のちに死亡	推定レスタミンコーワ糖衣錠 1200 錠(ジフェンヒドรามイン 12,000mg)	自傷	ジフェンヒドรามイン中毒により心肺停止をきたした 1 例	鈴木ら、日本救急医学会関東地方会雑誌(0287-301X)42 巻 2 号 Page35-38(2021.03)

31	2021.03	44歳女性 意識障害	ゾテピン 25mg79錠、アルピブ ラゾール 12mg24錠、クエチア ピン 100mg9錠、レボメプロマ ジン 5mg4錠、ラモトリギン 100mg72錠、ラミクタール 100mg2錠、クロナゼパム 1mg70錠、クロナゼパム 0.5mg24錠、トリアゾラム 0.25mg20錠、アルプラゾラム 0.4mg18錠、フルボキサミン 25mg66錠、ミルタザピン 2錠、 プレクスビプラゾール 1mg8錠	自傷	静脈脂肪乳剤療法が適応と 考えられた急性薬物中毒の 1例	松井ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)42巻2号 Page27- 30(2021.03)
32	2021.03	30代男性 頻脈、高血 圧、間代性 痙攣、代謝 性アシドー シス	エスタロンモカ(無水カフェイ ン 13g)	自傷	急性カフェイン中毒に対す る持続血液透析の施行経験	三浦ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)24巻 3号 Page429- 433(2021.06)
33	2020.09	57歳女性 症状記載な し	エドキサパン 750mg	自傷	過量投与で病院に搬送され た日本人患者における抗凝 固薬エドキサパンの薬物動 態(Pharmacokinetics of anticoagulant edoxaban in overdose in a Japanese patient transported to hospital)	Adachi ら、Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences(2055-0294)6 巻 Page1 of 4-4 of 4(2020.09)
34	2020.06	54歳男性 ST上昇、心 原性ショッ ク	高濃度のノルエピネフリン	誤用	経皮的冠動脈インターベン ション施行時のノルエピネ フリン過剰投与による医原 性たこつぼ心筋症 1症例 報告(Iatrogenic Takotsubo Cardiomyopathy Following Overdose Norepinephrine Administration During Percutaneous Coronary Intervention: A Case Report)	Chenら、International Heart Journal(1349-2365)61巻6 号 Page1298- 1302(2020.11)
35	2020.06	33歳女性 嘔吐、意識 障害、心室 細動	コハク酸シベンゾリン 100mg80 錠	自傷	集学的治療によって救命し 得たシベンゾリン過量内服 による心室細動の1例	安田ら、心臓 (0586- 4488)53巻2号 Page164- 169(2021.02)
36	2020.05	46歳女性 嘔気、嘔 吐、腹痛	コルヒチン 0.5mg錠 110錠	自傷	遅発性に試験開腹を施行し たコルヒチン中毒の一例	村崎ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)27巻 6号 Page495- 496(2020.11)
37	2020.12	89歳女性 動悸、嘔 気、意識障 害	ツロブテロールテープ 2mg2枚	誤用	ツロブテロールテープの過 剰使用による中毒症が疑わ れた1例	中村ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)41巻4号 Page407- 410(2020.12)
38	2020.03	45歳女性 心停止を伴 う偶発性低 体温症、可 逆性後頭葉 白質脳症	(空包)ベントバルビタール 50mg28錠、ロラゼパム 0.5mg90錠、デュロキセチン塩 酸塩 20mg50錠、エソピクロ ン 3mg12錠、クロキサゾラム 1mg12錠	記載なし	偶発性低体温症の復温後に 可逆性後頭葉白質脳症を発 症した一例	渡辺ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)27巻 5号 Page417- 418(2020.09)
39	2020.08	49歳女性 意識障害	(推定)アモキサピン 450mg、ア ミトリプチリン 90mg、トラゾ ドン 600mg、デュロキセチン 60mg、ラモトリギン 500mg、 クロナゼパム 2mg、リスベリ ドン 4mg、ジアゼパム 45mg、プ ロチゾラム 1.5mg、フルニトラ ゼパム 12mg、ゾルピデム 30mg、プロプラノロール 20mg	自傷	三環系抗うつ薬を含む大量 服薬による循環抑制に対し 脂肪乳剤投与が有効であつ た1例	松本ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)23巻 5号 Page717- 721(2020.10)
40	2020.09	22歳女性 QT延長	クロルプロマジン 25mg70錠	記載なし	高度救命救急センターにお ける中毒起因物質に対する 機器分析業務構築の現状と 問題点	今中ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)23巻 5号 Page711- 716(2020.10)
41		33歳女性 意識障害、 低血圧	フェノバルビタール散 30mg18 包、ベントバルビタール 50mg12錠、アモバルビタール 原末 0.35g23包	記載なし		

42		28歳男性 意識障害	ジフェンヒドรามミン	自傷		
43	2020.02	23歳女性 心肺停止	エスタロンモカ(カフェイン摂取量推定 8g)	記載なし	カフェイン中毒による若年女性の VF storm の 1 例	吉田ら, 心臓 (0586-4488)52 巻 9 号 Page1030-1034(2020.09)
44	2020.07	47歳男性 横紋筋融解症、急性腎前性腎障害、代謝性アシドーシス、下腿コンパートメント症候群	バルプロ酸ナトリウム 200 mg 56錠、ジアゼパム 2 mg 10錠	自傷	大量服薬による意識障害後に下腿コンパートメント症候群から神経麻痺を併発した 1 例	鈴木ら, 日本救急医学会関東地方会雑誌 (0287-301X)42 巻 2 号 Page35-38(2021.03)
45	2019.12	58歳男性 両側難聴	バファリン A 錠 50錠(アスピリン)	自傷	アスピリン大量摂取による可逆性薬剤性難聴の 1 例	村山ら, 昭和学会雑誌 (2187-719X)80 巻 2 号 Page188-194(2020.07)
46	2019.11	43歳女性 意識障害	(推定)バルプロ酸ナトリウム 13,600mg	自傷	バルプロ酸多量服薬に対し L-カルニチン補充療法を行った 2 症例	福田ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)27 巻 3 号 Page227-228(2020.05)
47		32歳女性 意識障害	(推定)バルプロ酸ナトリウム 11,000mg	自傷		
48	2019.07	42歳男性 軽度の吐き気、腹痛	ラルテグラビル 24,000mg	自傷	ラルテグラビル過剰摂取後の重篤な有害事象を認めない HIV 感染症患者(An HIV-infected Patient with No Serious Adverse Events after Overdosing on Raltegravir)	Hosoda ら, Internal Medicine(0918-2918)59 巻 2 号 Page285-287(2020.01)
49	2019.04	86歳女性 意識障害、嘔吐、不随意運動、筋緊張、昏睡状態	約 300mL の家庭菜園用グリホサート界面活性剤	自傷	グリホサート界面活性剤を大量摂取後の中間体様症候群を伴うブチリルコリンエステラーゼの低下(Decrease in Butyrylcholinesterase Accompanied by Intermediate-like Syndrome after Massive Ingestion of a Glyphosate-surfactant)	Takeuchi ら, Internal Medicine(0918-2918)58 巻 20 号 Page3057-3059(2019.10)
50	2020.03	67歳女性 意識障害、肝逸脱酵素上昇	正露丸 200錠	記載なし	家庭常備薬「正露丸」の大量内服により意識障害と肝障害をきたした 1 例	村田ら, 日本救急医学会関東地方会雑誌 (0287-301X)41 巻 2 号 Page307-309(2020.03)
51	2020.03	61歳女性 意識障害、低血圧、徐脈	カルシウム拮抗薬、アンジオテンシン II 受容体拮抗薬、ベンゾジアゼピン系睡眠薬	自傷	カルシウム拮抗薬、アンジオテンシン II 受容体拮抗薬中毒の 1 例	浪方ら, 日本救急医学会関東地方会雑誌 (0287-301X)41 巻 2 号 Page274-276(2020.03)
52	2019.08	21歳女性 嘔気、嘔吐、高熱、代謝性アシドーシス、呼吸性アルカローシス、尿細管障害	アスピリン 330mg80錠	自傷	尿細管障害を合併したサリチル酸中毒の 1 例	曾我部ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)27 巻 2 号 Page121-122(2020.03)
53	2018.04	30歳男性 意識障害、運動失調、構音障害	炭酸リチウム	記載なし	急性リチウム毒性に伴う運動失調に対する回復期リハビリテーション 1 症例報告(Post-acute Rehabilitation for Ataxia Associated with Acute Lithium Toxicity: A Case Report)	Nobematsu ら, Progress in Rehabilitation Medicine(2432-1354)3 巻 Page1-6(2018.12)
54	2018.07	28歳男性 糖尿病性ケトアシドーシス、植物状態	ジフェンヒドรามミン 25 mg 8錠、クロチアゼパム 5 mg 12錠	自傷	向精神薬の過量服用後に生じた糖尿病性ケトアシドーシス後の持続する植物状態(Persistent Vegetative State after Diabetic Ketoacidosis Triggered by an Overdose of Psychotropic Agents)	Kawashita ら, Internal Medicine(0918-2918)58 巻 2 号 Page247-250(2019.01)

55	2019.12	22歳女性 意識障害、 肺水腫・低 酸素血症、 心肺停止を 伴うARDS	フェノチアジン系抗精神病薬 50錠、ベンゾジアゼピン系催 眠鎮静薬150錠、オレキシン受 容体拮抗薬40錠、ノルアドレ ナリン再取り込み阻害薬80錠	自傷	重症ARDSをきたしVVA- ECMOで救命しえた向精神 薬および交感神経刺激薬過 量服薬の1例	吉田ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)40巻3号 Page221- 225(2019.12)
56	2018.12	52歳男性 意識障害、 呼吸抑制	フェンタニル経皮吸収型製剤 4.2mg	誤用	フェンタニル経皮吸収型製 剤の過量貼付により意識障 害と呼吸抑制を呈した1例	秋田ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)39巻2号 Page288- 290(2018.12)
57	2019.09	32歳女性 嘔気、振 戦、動悸	エスタロンモカ240錠(無水カ フェイン24g)	自傷	眠気予防薬過量服薬による 急性カフェイン中毒から血 液透析を施行し救命した1 例	田島ら、日本透析医学会 雑誌(1340-3451)52巻10 号 Page599-604(2019.10)
58	2019.01	40代男性 意識障害、 心電図異常	ビルジカイニド1,200mg	自傷	心電図異常を伴うビルジカ イニド中毒に hemoperfusion が奏功するも再燃した1例	鶴ら、日本集中治療医学 会雑誌(1340-7988)26巻5 号 Page405-406(2019.09)
59	2019.01	40代女性 意識障害、 代謝性アシ ドーシス、 腎障害	アムロジピンベシル酸塩最大 535mg(自己申告では300mg程 度)	自傷	カルシウム拮抗薬の急性薬 物中毒に対し塩化カルシウ ムの投与が奏功した1症例	野原ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)39巻3号 Page366- 369(2019.01)
60	2019.01	27歳男性 意識障害、 痙攣、心室 細動	カルバマゼピン	記載なし	痙攣重積と心室細動を合併 した若年者のカルバマゼピ ン中毒の一例	藤井ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)39巻3号 Page363- 365(2019.01)
61	2019.01	37歳男性 意識障害、 痙攣、心停 止	フェニトイン約40日分 (200mg/day)	自傷	遅発性の血中濃度上昇によ り難治性心停止に至り veno arterial extracorporeal membrane oxygenation(VA- ECMO)と活性炭による直接 血液灌流法で救命し得たフ ェニトイン中毒の一例	麻喜ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)26巻 4号 Page259- 263(2019.07)
62	2019.03	31歳女性 意識障害	カルバマゼピン200g20錠 (4,000mg)	自傷	急性 Carbamazepine 中毒に 対して前希釈 On-line HDF が有用であった1例	神宮ら、日本急性血液浄 化学会雑誌(2185-1085)10 巻1号 Page40- 42(2019.06)
63	2018.09	40代女性 嘔吐、心停 止を伴うコ リン作動性 クリーゼ	ウブレチド(ジスチグミン臭化 物)	自傷	ジスチグミン臭化物の大量 服薬によりコリン作動性ク リーゼで心停止に至った1 例	西沢ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)26巻 2号 Page123- 124(2019.03)
64	2018.09	20代女性 手指口唇し びれ、嘔 気、耳鳴、 難聴	パファリン40錠(ASA330mg/錠)	自傷	アセチルサリチル酸中毒に よる内耳障害の1例	秋定ら、岡山赤十字病院 医学雑誌(0915-8073)29巻 Page73-76(2018.11)
65	2018.04	65歳男性 顔面麻痺、 三叉神経痛 (頭痛、眼 痛、眩暈、 嘔気、歩行 困難、構音 障害)	カルバマゼピン400mg/day 処方 4日目	治療	Carbamazepine の中毒症状 を発症した透析症例の検討	神宮ら、日本急性血液浄 化学会雑誌(2185-1085)9 巻1号 Page28- 31(2018.06)
66		62歳男性 眩暈、構音 障害、嘔 気、嘔吐、 体動困難	カルバマゼピン400mg/day 処方 2日目	治療		
67	2018.06	84歳女性 肝障害	アセトアミノフェン(アセリオ (静注剤)3日間で2,500mg、 4,000mg、1,000mg)	誤用	アセトアミノフェンによる 急性肝不全・急性型の1例	米田ら、肝臓(0451- 4203)59巻7号 Page363- 369(2018.07)
68	2018.03	42歳女性 痙攣	テオフィリン	誤用	ビタミン補充の必要性を示 唆した痙攣発作を伴うテオ フィリン中毒の1例	土手ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)21巻 3号 Page519- 522(2018.06)

69	2017.08	19歳女性 死亡	(空包)エストロンモカ(無水カフェイン 100mg)84錠	記載なし	カフェイン中毒により死亡した2症例と文献レビュー(Two Fatal Cases of Caffeine Poisoning and a Review of the Literatur)	Fujihara ら, Shimane Journal of Medical Science(0386-5959)34巻2号 Page55-59(2017.12)
70	2017.08	47歳男性 死亡	カフェイン(形跡なし、血中濃度より)	記載なし		
71	2018.04	18歳男性 嘔吐、意識障害、低カリウム血症、高血糖、高乳酸血症、代謝性アシドーシス、不穏、多尿、発作性上室性頻拍	カフェイン 3.6g	自傷	カフェイン中毒による発作性上室性頻拍に対してデクスメトミジンが有効と考えられた1症例	西本ら, 日本臨床麻酔学会誌(0285-4945)38巻4号 Page454-458(2018.07)
72	2017.03	20歳女性 意識障害、不整脈	リスベリドン 122mg	記載なし	リスベリドンによって致死的不整脈が生じた2症例	Ito ら, Acute Medicine & Surgery(2052-8817)4巻3号 Page341-343(2017.07)
73		54歳女性 完全房室ブロック	リスベリドン	治療	リスベリドンおよび9-ヒドロキシリスベリドン濃度の評価(Two cases of life-threatening arrhythmia induced by risperidone: evaluation of risperidone and 9-hydroxy-risperidone concentrations)	
74	2017.04	21歳女性 健康被害なし	レベチラセタム 1g40錠、トピラメート 25mg60錠、別日にレベチラセタム錠 30錠、トピラメート錠 7錠	記載なし	レベチラセタム中毒とトピラメート中毒 持続的な影響を及ぼさなかった薬物の2回の過剰摂取 (Levetiracetam and topiramate poisoning: Two overdoses on those drugs with no lasting effects)	Sarfaraz ら, Drug Discoveries & Therapeutics(1881-7831)11巻2号 Page115-117(2017.04)
75	2017.02	3歳男児 顔拍	レボチロキシン 150μg 推定最大量 60錠	誤用	3歳男児における急性高用量レボチロキシン中毒後の良好な経過(Benign course after acute high dose levothyroxine intoxication in a 3-year-old boy)	Hartman ら, Clinical Pediatric Endocrinology(0918-5739)26巻3号 Page171-175(2017.07)
76	2017.09	30代女性 意識障害、嘔吐、腎機能低下、心電図異常	リーマス(リチウム)12,800mg	自傷	意識障害患者におけるリチウム濃度測定の有用性	森永ら, 医学検査(0915-8669)67巻1号 Page113-118(2018.01)
77		80代女性 腎機能低下	リチウム 14か月前より 200mg/day、8か月前より 400mg/day	誤用		
78	2017.10	24歳男性 発熱、不穏状態、口腔内乾燥、瞳孔散大、白血球高値、横紋筋融解、意識障害	トラベルミン(ジフェンヒドラミンサリチル酸塩、ジプロピリン)100錠	自傷	致死量を超えて内服した市販薬トラベルミン(ジフェンヒドラミン、ジプロピリン配合剤)の急性中毒例	竹中ら, 日本臨床救急医学雑誌(1345-0581)20巻5号 Page672-677(2017.10)
79	2017.03	26歳女性 意識障害	炭酸リチウム 24g	自傷	急性炭酸リチウム中毒に対して早期の胃洗浄と持続的血液透析が奏功した1例	森澤ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)50巻5号 Page315-320(2017.05)
80	2016.01	25歳男性 腹痛、嘔吐、発熱、意識障害、腎機能低下、横紋筋	アスピリン約 30,000g	自傷	多発性脳出血を伴ったサリチル酸中毒の1例	方波見ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23巻5号 Page595-596(2016.09)

		融解、多発性脳出血、代謝性アシドーシス				
81	2016.01	43歳女性 死亡(重度の低血圧、多臓器障害、腸管壊死)	アムロジピン 1,070mg	自傷	カルシウム拮抗薬中毒によって重度の低血圧、多臓器障害、腸管壊死をきたした一症例	岩崎ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23巻5号 Page591-592(2016.09)
82	2016.05	10代女性 酩酊	トリアゾラム 0.25 mg 28錠	自傷	【急性期身体合併症医療における精神科と身体科救急との連携】救急医からみえる精神疾患を有する身体救急患者の問題点 向精神薬過量服用患者を中心に	上條ら, 総合病院精神医学(0915-5872)29巻1号 Page2-7(2017.01)
83		20代女性 酩酊	4種類のベンゾジアゼピン受容体作動薬、2種類のSSRI、バルプロ酸ナトリウム計110錠	自傷		
84		30代女性 昏睡状態、上心室頻拍、低血圧	三環系抗うつ薬 25 mg 120錠	自傷		
85		20代女性 コンバートメント症候群、控滅症候群、急性腎不全、左下肢麻痺	フェノバルビタール	自傷		
86	2015.07	55歳男性 眩暈、悪心、急性腎障害、虚血性急性尿細管壊死	ジルチアゼム 100mg60錠	記載なし	ジルチアゼムの過剰摂取による虚血性急性尿細管壊死 (Ischemic Acute Tubular Necrosis due to Diltiazem Overdose)	Ryuge ら, Internal Medicine(0918-2918)55巻9号 Page1149-1151(2016.05)
87	2015.07	16歳男性 腎尿細管アシドーシスに起因する遅発代謝性アシドーシス	アスピリン 330mg486錠	自傷	急性サリチル酸中毒における腎尿細管アシドーシスに起因する遅発代謝性アシドーシス(Late Metabolic Acidosis Caused by Renal Tubular Acidosis in Acute Salicylate Poisoning)	Sakai ら, Internal Medicine(0918-2918)55巻10号 Page1315-1317(2016.05)
88	2016.03	38歳男性 抗コリン作用による麻痺性イレウスと大量輸液に起因する腹部コンバートメント症候群	ベグタミンA配合錠(フェノバルビタール 40mg、クロルプロマジン塩酸塩 25mg、プロメタジン合剤塩酸塩 12.5mg)約180錠	記載なし	緊急開腹術およびopen abdomen管理が奏功したフェノバルビタール合剤大量服薬による腹部コンバートメント症候群の1例	井上ら, 蘇生 (0288-4348)35巻2号 Page94-97(2016.08)
89	2015.11	26歳女性 頭痛、耳鳴り、嘔吐、腹痛、循環不全	ヘルベッサールRカプセル 100mg(ジルチアゼム)20錠	自傷	ジルチアゼム徐放製剤大量服薬による循環不全の一救命例	松本ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23巻4号 Page411-412(2016.07)
90	2016.04	27歳男性 意識障害、横紋筋融解症、悪性症候、Coma Blister	向精神薬	記載なし	向精神薬大量内服による横紋筋融解症をともなった Coma Blister の1例	桑代ら, 西日本皮膚科 (0386-9784)78巻2号 Page140-144(2016.04)
91	2016.02	16歳女性 気分障害、微熱・全身倦怠感・発汗等の離脱症状	ブロン(メチルエフェドリン、ジヒドロコデイン、クロルフェニラミン、カフェイン)長期・大量服用	自傷	思春期におけるブロン乱用患者の1例	森永ら, 東京女子医科大学雑誌(0040-9022)86巻臨増1 Page E150-E153(2016.01)

92	2015.03	40歳男性 心筋損傷	グリメピリド 42mg、ゾルピデム 50mg	自傷	グリメピリドとゾルピデムの過剰服用による自殺企図後の心電図変化を認めない心筋損傷 1症例報告と文献レビュー(Myocardial Injury without Electrocardiographic Changes after a Suicide Attempt by an Overdose of Glimepiride and Zolpidem: A Case Report and Literature Review)	Chou ら , Internal Medicine(0918-2918)54巻 21号 Page2727-2733(2015.11)
93	2015.07	80歳女性 心停止	カルベジロール、プロパフェノン	誤用	カルベジロールとプロパフェノン過量摂取による高齢者の心停止症例	西山ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23巻 2号 Page163-166(2016.03)
94	2015.05	10代男性 心停止	シベンゾリン 100mg30錠、バルプロ酸 200mg118錠	自傷	シベンゾリン過量服用による心停止から percutaneous cardiopulmonary support(PCPS)・血漿交換を用いて回復した1例	柏木ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23巻 1号 Page43-47(2016.01)
95	2015.11	40代女性 高カリウムによる心停止、死亡	スローケー錠(カリウム製剤)	記載なし	薬物大量服用症例と徐放性カリウム製剤のX線非透過性保持時間に関する検討	種田ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)18巻 6号 Page742-746(2015.12)
96	2015.03	45歳女性 非心原性肺水腫	アムロジピン 400mg	自傷	非心原性肺水腫を呈したと考えられたカルシウムチャネル拮抗薬中毒の一例	重松ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)22巻 5号 Page459-460(2015.09)
97	2015.06	70歳女性 意識障害	インスリンデグルク 300単位、インスリンリスプロ 300単位	自傷	自殺企図にてインスリンデグルクとインスリンリスプロを大量に皮下注射した1型糖尿病の1例	飯嶋ら, 糖尿病(0021-437X)58巻 9号 Page707-714(2015.09)
98	2015.06	46歳女性 低血糖症状	リスプロ 2100単位、グラルギン 900単位	自傷	自殺企図でインスリンの大量注射後に持続血糖モニタリングにより血糖値の変動を観察しえた2型糖尿病の1例	石橋ら, 糖尿病(0021-437X)58巻 9号 Page675-680(2015.09)
99	2015.08	20代女性 意識障害、多尿、低カリウム血症、乳酸アシドーシス	テオフィリン徐放剤 200mg(家族からの聴取)	記載なし	乳酸アシドーシスを呈したテオフィリン中毒の一例	増井ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)18巻 5号 Page691-695(2015.10)
100	2015.03	26歳男性 脱水、食欲不振、疲労感、関節痛、全身倦怠感、高アンモニア血症	バルプロ酸ナトリウム 50錠	誤用	バルプロ酸を過剰摂取し、重篤な高アンモニア血症を合併し、血清バルプロ酸濃度の低下した時間と一致して症状が改善した一症例(A Case of Valproate Overdose Complicated by Severe Hyperammonemia that was Ameliorated with Time Concomitant with Decline in Serum Valproate Concentration)	Itoh ら, 臨床薬理(0388-1601)46巻 2号 Page77-79(2015.03)
101	2014.11	18歳女性 死亡	カフェイン 200mg/錠 258錠	自傷	カフェイン中毒症例の剖検報告と最近の文献のレビュー(Autopsy report for a caffeine intoxication case and review of the current literature)	Yamamoto ら, Journal of Toxicologic Pathology(0914-9198)28巻 1号 Page33-36(2015.01)
102	2015.03	28歳男性 意識障害、高カリウム血症、アニオンギャップ開大性混合性アシドーシス、死亡	メタノール、向精神薬	自傷	メタノール中毒が疑われた自殺既遂の1例	奥田ら, 松江市立病院医学雑誌(1343-0866)19巻 1号 Page75-78(2015.03)

103	2014.1	20代女性 死亡	バルプロ酸ナトリウム 200mg202錠	自傷	バルプロ酸ナトリウム徐放 剤の大量服用による自殺の 1剖検例	倉田ら, 四国医学雑誌 (0037-3699)70 巻 5-6 号 Page181-184(2014.12)
104	2014.05	26歳男性 急性循環不 全	コハク酸シベンゾリン 50mg73 錠	自傷	コハク酸シベンゾリン過量 服薬の一症例	神尾ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)22巻 1号 Page51-52(2015.01)
105	2013.09	23歳女性 急性腎障害	入院9日前アセトアミノフェン 200mg	治療	急性腎障害の危険因子とし ての治療用量のアセトアミ ノフェン 若年成人の2症 例からの知見(Therapeutic Dose of Acetaminophen as a Possible Risk Factor for Acute Kidney Injury: Learning from Two Healthy Young Adult Cases)	Kato ら, Internal Medicine(0918-2918)53巻 14号 Page1531- 1534(2014.07)
106		26歳女性 急性腎障害	新セデス錠(アセトアミノフェ ン 80mg, エテンザミド 200mg, アリルイソプロピルア セチル尿素 30mg)2錠×3/day 入 院14日前-10日前	治療		
107	2014.07	41歳女性 意識障害、 セロトニン 症候群	パロキセチン 5,740mg	記載なし	パロキセチン大量服用によ る torsades de pointes の一例	上田ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)22巻 2号 Page113- 116(2015.03)
108	2014.08	15歳女性 意識障害、 呼吸抑制、 痙攣	カルバマゼピン 200mg 約 100 錠	自傷	遅発性に重篤な中毒症状を 来したカルバマゼピン中毒 の1例	廣瀬ら, 日本救急医学会 雑誌(0915-924X)25巻 11 号 Page821-826(2014.11)
109	2014.04	77歳女性 心室頻拍	ビルジカイニド 75mg/day3日	誤用	心室頻拍を呈したビルジカ イニド中毒の2例	松田ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)21巻 6号 Page661- 662(2014.11)
110		44歳女性 心室頻拍	ビルジカイニド推定 750mg	自傷		
111	2014.09	20代男性 嘔気、嘔 吐、白血球 高値、低カ リウム血 症、高血 糖、高乳酸 血症、痙攣	エストロンモカ 80錠(無水カフ ェイン 8g)	自傷	眠気予防薬の多量服用によ るカフェイン中毒の2例	北村ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)17巻 5号 Page711- 715(2014.10)
112		30代男性 嘔気、嘔 吐、白血球 高値、低カ リウム血 症、高血 糖、高乳酸 血症	エストロンモカ 140錠(無水カ フェイン 14g)	自傷		
113	2014.06	40代男性 意識障害、 低血糖	インスリングルリジン 300単位	自傷	自殺企図によるインスリン グルリジンの大量注射で血 糖降下作用が遷延した一例	三島ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)17巻 4号 Page571- 574(2014.08)
114	2014.06	35歳男性 低血糖	インスリングルラギン 300単位	自傷	自殺企図にてグルラギン 300単位を自己注射したミ トコンドリア病合併糖尿病 の1例	辻野ら, 糖尿病 (0021- 437X)57巻9号 Page722- 728(2014.09)
115	2013.12	40代女性 傾眠、構音 障害	リーマス 44錠(炭酸リチウム 4,400mg)	自傷	リチウム服用中患者の急性 摂取によるリチウム中毒に 対して透析療法が著効した 1症例	神山ら, 日本急性血液浄 化学会雑誌(2185-1085)5 巻 1号 Page78- 80(2014.06)
116	2013.07	30代女性 死亡	カフェイン中毒	記載なし	昏睡性水疱とその病因に関 する免疫組織化学的検討 (Immunohistochemical investigation of the coma blister and its pathogenesis)	Kashiwagi ら, The Journal of Medical Investigation(1343- 1420)60巻 3-4号 Page256-261(2013.08)
117	2013.12	77歳女性 呼吸抑制、 CO2ナルコ ーシスのの ち死亡	ニトラゼパム 10mg、ジアゼパ ム 4mg	誤用	透析液重炭酸濃度の低減に より透析中のCO2ナルコ ーシスを防げた高齢の慢性 高CO2血症の2例	緒方ら, 日本透析医学会 雑誌(1340-3451)47巻3号 Page209-215(2014.03)

118	2013.08	37歳男性 意識障害、 呼吸抑制	ロヒブノール(フルニトラゼパム)1mg60錠、レンドルミン(プロチゾラム)0.25mg30錠、デパス(エチゾラム)0.5mg14錠、レスリン(トラゾドン)25mg14錠	自傷	遅発性呼吸抑制を呈したベンゾジアゼピン大量服薬患者の1例	萩野ら, The Kitakanto Medical Journal(1343-2826)63巻4号 Page365-368(2013.11)
119	2012.09	29歳女性 意識低下、 頻脈、低血 圧	(推定)クエチアピン 9g	自傷	クエチアピン過量摂取に対する脂質乳剤静脈内投与による治療(Treatment of Quetiapine Overdose with Intravenous Lipid Emulsion)	Arslanら, The Keio Journal of Medicine(0022-9717)62巻2号 Page53-57(2013.06)
120	2012.12	39歳男性 全身12%に 及ぶ熱傷の のち死亡	TMAHを含む洗浄剤曝露	事故	パレット洗浄実施中の tetramethylammonium hydroxide 中毒 (Tetramethylammonium Hydroxide Poisoning during a Pallet Cleaning Demonstration)	Parkら, Journal of Occupational Health(1341-9145)55巻2号 Page120-124(2013.03)
121	2012.07	26歳男性 頻脈、頻呼 吸、振戦、 筋緊張、心 室頻拍	研究用試薬カフェイン 25g	自傷	急性期に血液透析を施行し救命しえたカフェイン中毒の1例	西村ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)24巻9号 Page787-792(2013.09)
122	2012.05	99歳女性 振戦、右片 側不全麻 痺、不穏、 呂律困難	ジフェンヒドรามミン含有軟膏 40g(DPHとして700mg)	誤用	ジフェンヒドรามミン含有軟膏の大量誤飲で急性薬物中毒に至った症例の血中濃度モニタリング	竹増ら, 日本農村医学会雑誌(0468-2513)61巻6号 Page904-908(2013.03)
123	2013.08	29歳男性 頭痛、嘔 気、不穏	エスタロンモカ 100錠(無水カフェイン10g)、ニスキャップ 2cp(無水カフェイン0.04g)	自傷	致死量の急性カフェイン中毒に対して血液吸着療法が奏功した1例	春日ら, 東京女子医科大学雑誌(0040-9022)83巻4号 Page255-257(2013.08)
124	2012.07	22歳女性 意識障害、 血圧低下、 多尿、高ア ンモニウム 血症	炭酸リチウム 12,000mg、バルプロ酸ナトリウム徐放剤 16,800mg	自傷	炭酸リチウムおよびバルプロ酸ナトリウム徐放剤を大量服用し、持続的血液濾過透析により救命した1例	三谷ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)24巻7号 Page425-430(2013.07)
125	2013.04	66歳男性 傾眠傾向	800mg/day 炭酸リチウム内服 6日目	治療	間欠的血液透析が奏功した急性炭酸リチウム中毒の1例	渡辺ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)46巻7号 Page667-670(2013.07)
126	2013.04	24歳男性 嘔吐、呼吸 困難、不 穏、特発性 縦隔気腫	エスタロンモカ 192錠(無水カフェイン19.2g)	自傷	カフェイン中毒に合併した特発性縦隔気腫の1例	八坂ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)16巻2号 Page131-135(2013.04)
127	2012.12	49歳男性 心肺停止の のち死亡	インスリン 300単位	自傷	不可解な血糖値変動を呈したインスリン注射による自殺症例	長田ら, 蘇生 (0288-4348)32巻1号 Page16-19(2013.03)
128	2012.06	23歳女性 死亡(傾眠・ 腹痛・嘔吐 ののち意識 障害・DIC・ 肝不全・脳 浮腫)	クエン酸第一鉄ナトリウム 50mg48錠(計2,400mg)	自傷	急性鉄中毒に起因する急性肝不全により死亡した1例	水谷ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)20巻1号 Page75-79(2013.01)
129	2012.04	66歳女性 低酸素血 症、乳酸ア シドーシ ス、たこつ ぼ心筋症	酒石酸ゾルピデム 10mg50錠、メトホルミン服薬治療中 (250mg/day)	自傷	メトホルミンによる乳酸アシドーシスにたこつぼ心筋症を続発した1症例	朱ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)20巻1号 Page47-50(2013.01)

130	2012.01	86歳女性 健康被害なし	シタグリブチン 50mg34錠	自傷	経口血糖降下薬シタグリブチンの過量投与による自殺試行 1症例報告と文献調査(Suicide attempt by an overdose of sitagliptin, an oral hypoglycemic agent: A case report and a review of the literature)	Furukawaら, 日本集中治療医学会雑誌 (1340-7988)20巻1号 Page47-50(2013.01)
131	2012.1	30代男性 意識障害	(空シートから推定)クエチアピン 25mg18錠、バルプロ酸 200mg38錠、プロメタジン 25mg36錠	自傷	血液吸着(DHP)が有効であったバルプロ酸、クエチアピン、プロメタジンの多剤複合薬物中毒の1例	梅田ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)46巻1号 Page125-129(2013.01)
132	2012.08	62歳男性 昏睡、一過性浸透圧性脱髄症候群様症状	インスリングルラギン 260単位 (持参薬の残存量より推定)	誤用	インスリングルラギン過量投与による遷延性低血糖回復後に一過性浸透圧性脱髄症候群様症状を呈した1例	山口ら, 糖尿病 (0021-437X)55巻12号 Page973-981(2012.12)
133	2011.12	61歳女性 心肺停止	スローケー(塩化カリウム)600mg90錠	自傷	PCPSで救命した後に胃切除となった徐放性塩化カリウム錠過量服薬の1例	明石ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)23巻11号 Page799-805(2012.11)
134	2012.06	32歳男性 低血糖脳症	インスリンアスパルト、インスリンデテミル	自傷	長期に意識障害を認めたが救命し顕著な意識状態の改善を認めた2型糖尿病患者における低血糖脳症の1例	大堀ら, 糖尿病 (0021-437X)55巻10号 Page774-780(2012.10)
135	2012.04	62歳女性 遷延性低酸素白質脳症	ベンゾジアゼピン系睡眠導入剤	記載なし	遷延性低酸素白質脳症の2症例	奥田ら, 臨床神経学 (0009-918X)52巻9号 Page672-676(2012.09)
136		34歳男性 遷延性低酸素白質脳症	抗うつ剤、ベンゾジアゼピン系薬	自傷		
137	2012.07	34歳男性 嘔吐、興奮状態	テオフィリン 200mg54錠	自傷	急性テオフィリン中毒に対して血液吸着療法を施行した1症例	小寺ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)15巻4号 Page558-561(2012.08)
138	2011.1	35歳妊婦 意識障害、 新生児仮死	(薬包)マイスリー(ゾルピデム)10mg24錠	自傷	Zolpidem(マイスリー)を過量服用した母体から生まれた新生児仮死の1例	本間ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)23巻6号 Page273-277(2012.06)
139	2012.04	34歳女性 遷延性低血糖症	グリメピリド 3mg25錠	自傷	スルホニル尿素薬による遷延性低血糖症に酢酸オクトレオチドが著効した1例	斎藤ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)15巻3号 Page446-449(2012.06)
140	2012.04	52歳男性 健康被害なし	TS-1 1,400mg	自傷	自殺企図でTS-1を大量に内服した急性薬物中毒例	松尾ら, 耳鼻咽喉科臨床 (0032-6313)105巻4号 Page369-373(2012.04)
141	2011.1	57歳男性 低血糖、意識障害	ヒューマリン R(速効型インスリン)1,200単位	自傷	速効型インスリン大量注射により低血糖が遷延した慢性C型肝炎合併血液透析患者の1例	佐藤ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)45巻2号 Page175-178(2012.02)
142	2012.03	59歳女性 意識障害、 重度低体温症による心肺停止	アセトアミノフェン約1,600mg、プロマゼパム約6mg、ベンジピン塩酸塩約8mg、アルコール約10g	記載なし	屋内発生の急性薬物中毒に伴う重度低体温症によって心肺停止に至った一例	小川ら, 静岡赤十字病院研究報(0911-9833)31巻1号 Page49-52(2012.03)
143	2012.03	53歳女性 意識障害、 循環不全、 敗血症、 DIC、ギランバレー症候群、CIP	記載なし(薬包散乱)	自傷	急性薬物中毒から敗血症に至り回復期に人工呼吸器離脱困難を来した Critical illness polyneuropathy(CIP)が疑われた1例	増田ら, 静岡赤十字病院研究報(0911-9833)31巻1号 Page30-34(2012.03)
144	2011.04	79歳女性 意識障害	ブレガバリン、クロナゼパム、フェノバルビタール、カルボキシステイン、トラネキサム酸	自傷	帯状疱疹後神経痛で自殺を企図した1症例	木村ら, 日本ペインクリニック学会誌 (1340-4903)19巻1号 Page40-43(2012.02)

145	2011.02	34歳女性 急性腎障害、肝機能障害、血小板減少	ロキソプロフェン 3,600mg	自傷	ロキソプロフェンの大量服用による急性薬物中毒の1例	三好ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)22巻9号 Page772-776(2011.09)
146	2011.07	22歳男性 嘔吐、下痢、腎機能低下、プロトロンビン活性低下、アシドーシス	メトホルミン 48,000mg	自傷	メトホルミン大量内服の1例 血液透析の適応についての検討	池田ら, 糖尿病 (0021-437X)54巻10号 Page820-824(2011.10)
147	2010.04	34歳女性 意識障害、白血球高値、急性呼吸促拍症候群	クロミプラミン 3.5g	記載なし	三環系抗うつ薬の大量服用後発症した急性呼吸促拍症候群の1例	伊藤ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)18巻2号 Page221-225(2011.04)
148	2011.03	63歳女性 浮動性めまい、傾眠、脱力感	プレガバリン 450mg(150mg/day×3)	誤用	糖尿病性神経障害による疼痛に対してプレガバリンを過量使用し神経症状を呈した血液透析患者の1例	福島ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)44巻7号 Page637-641(2011.07)
149	2011.01	22歳女性 心不全、肺水腫	ナファゾリン含有消毒薬(ナースQQ消毒薬)240mL	自傷	ナファゾリン含有殺菌消毒薬中毒による肺水腫の1例	山口ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)22巻6号 Page291-296(2011.06)
150	2011.04	47歳女性 高熱、発汗、嘔吐、意識障害、呼吸困難、誤嚥性肺炎	プロチゾラム、ゾピクロンの薬包数袋	記載なし	治療に難渋した誤嚥性肺炎によるARDSの1例	湯本ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)14巻3号 Page453-461(2011.06)
151	2011.03	30歳女性 低血圧、意識障害、低カリウム血症、クレアチニン上昇、房室解離	ジルチアゼム	自傷	塩化カルシウムが著効したジルチアゼムなどの大量服用の2症例	石川ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)22巻5号 Page236-242(2011.05)
152		37歳男性 低血圧、低カリウム血症、クレアチニン上昇、P波欠落・洞停止・補充調律	ジルチアゼム	自傷		
153	2010.12	28歳女性 嘔吐、意識障害、心室細動	エスタロンモカ 72錠(無水カフェイン 7.2g)	自傷	病院前に心室細動となったカフェイン中毒の1例	大山ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)14巻1号 Page66-68(2011.02)
154	2010.06	21歳女性 意識障害、呼吸不全	記載なし(「急性薬物中毒」としか記載がない)	記載なし	吸入ステロイドが著効した挿管後気管狭窄の1例	小宮ら, 気管支炎(0287-2137)32巻5号 Page435-439(2010.09)
155	2010.12	30歳男性 意識障害、循環虚脱、昏迷、四肢不随意運動、代謝性アシドーシス、横紋筋融解	ドリエル 50錠(ジフェンヒドラミン 1.25g)	記載なし	ジフェンヒドラミン大量服用により重篤な代謝性アシドーシスをきたした一例 (Severe metabolic acidosis due to intoxication with diphenhydramine)	渡辺ら, 松山赤十字病院医学雑誌(0385-3888)35巻1号 Page55-59(2010.12)
156	2010.11	28歳女性 嘔吐、眼振、意識障害	炭酸リチウム 7.2g	記載なし	急性リチウム中毒に対してQTc時間を参考に血液透析と持続血液濾過透析を併用し治療した1例	岩村ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)13巻6号 Page725-730(2010.12)

157	2010.03	44歳女性 痙攣、意識障害、代謝性アシドーシス	(空シートから推定)クエチアピン 8,700mg	記載なし	生体試料による分析が可能であった Quetiapine 大量服薬の1例	藤田ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)13巻6号 Page725-730(2010.12)
158	2010.07	52歳男性 嘔吐、意識混濁、白血球増多、腎機能障害、NOMI	ヘルベッサールR カプセル 100mg(ジルチアゼム)56cp、アムロジピン OD錠(アムロジピン)2.5mg112錠、カルデナリン錠(ドキサゾシン)1mg56錠、ロングリール錠(リシノプリル)10mg56錠、プラメバン錠(プラバスタチン)10mg56錠	自傷	降圧剤大量服薬に対する集中治療中に発症した nonocclusive mesenteric ischemia の1例	星野ら, 日本臨床外科学会雑誌(1345-2843)71巻9号 Page2444-2448(2010.09)
159	2010.07	20代女性 意識障害、嘔吐、伝導障害	テグレートール(カルバマゼピン)100mg30錠、テグレートール 200mg34錠、合計 9,800mg	自傷	急性カルバマゼピン中毒の経過中に伝導障害がみられた1例	山本ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)13巻4号 Page541-544(2010.08)
160	2009.06	34歳女性 意識障害、痙攣、心肺停止	新ブロン液エース(62mg/本)6本以上を2か月間連日服用	誤用	致死的大量服薬から救命し得た急性カフェイン中毒の2例	佐藤ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)20巻12号 Page941-947(2009.12)
161		33歳男性 嘔吐、発作性上室性頻拍、呼吸困難感	エスタロンモカ(無水カフェイン 100mg)240錠	自傷		
162	2009.02	52歳男性 死亡	ラッソー乳剤(アラクロール、アニリン系除草剤)	自傷	ラッソー乳剤服毒により死亡した1例	藤野ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)20巻6号 Page304-310(2009.06)
163	2009.01	91歳男性 意識障害、血圧低下、低酸素血症	(空シート)ゾピクロン 7.5mg60錠	自傷	腹部単純CTが診断に有用であった薬物中毒の2症例	鹿間ら, 日本内科学会雑誌(0021-5384)98巻5号 Page1109-1111(2009.05)
164		61歳女性 意識障害、血圧低下、低酸素血症	(空シート)クロルプロマジン、ニトラゼパム	自傷		
165	2008.10	18歳男性 運動失調、部分発作の悪化	ガバペンチン 13,400mg	自傷	ガバペンチン過量投与により誘発された部分発作の劇的な悪化(Dramatic Aggravation of Partial Seizures Induced by Gabapentin Overdose)	Kobayashi ら, Epilepsy & Seizure(1882-5567)1巻1号 Page40-46(2008.01)
166	2008.07	58歳男性 発熱、嘔気、嘔吐、無尿、血清クレアチニン値上昇(急性腎不全)	テノホビル 1日2回(600mg/day)	誤用	Tenofovir 過量内服を含む HAART 開始後短期間に急性腎不全をきたした HIV 感染者の1例	善本ら, 感染症学雑誌(0387-5911)82巻6号 Page650-653(2008.11)
167	2008.05	69歳女性 顔面のしびれ、胸部苦悶感、不整脈	観賞用トリカブト	自傷	メサコニチン測定が有用であった観賞用トリカブト中毒の1例	中田ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)20巻1号 Page31-36(2009.01)
168	2008.07	44歳男性 低体温	セレギリン約 30mg、レボドパ、カベルゴリン	自傷	セレギリン過剰摂取後の尿中左旋性メタンフェタミン及び左旋性アンフェタミンの検出(Detection of Levorotatory Methamphetamine and Levorotatory Amphetamine in Urine after Ingestion of an Overdose of Selegiline)	Fujita ら, 薬学雑誌(0031-6903)128巻10号 Page1507-1512(2008.10)
169	2008.02	50歳女性 昏睡、呼吸抑制	オランザピン 600-700mg	記載なし	大量のオランザピン過量投与後の持続的毒性 確認検査データ付きの2症例 (Prolonged toxicity after	Tse ら, The Journal of Toxicological Sciences(0388-1350)33巻

170		56歳女性 昏睡、呼吸抑制	オランザピン	記載なし	massive olanzapine overdose: two cases with confirmatory laboratory data)	3号 Page363-365(2008.08)
171	2008.03	29歳女性 意識障害、正球性正色素性貧血、血液凝固能異常、出血傾向	クマリン系殺鼠剤	自傷	確定診断に難渋した薬物中毒の1例	室谷ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)19巻7号 Page428-433(2008.07)
172	2008.01	19歳女性 血糖降下	インスリンリスプロ 300単位	自傷	超速効型インスリンアナログの大量注射により血糖降下作用が遷延した2型糖尿病の1例	須田ら、糖尿病(0021-437X)51巻4号 Page329-333(2008.04)
173	2007.07	50歳男性 視力障害、top of the basilar syndrome、両側被殻壊死、意識障害、代謝性アシドーシス	メタノール	誤用	Top of the basilar syndromeを疑われたメタノール中毒の1症例	佐々木ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)19巻3号 Page160-167(2008.03)
174	2008.02	80代女性 嘔吐、意識障害、ARDS	ハンドクリーム(ラナケイン)	誤用	循環動態が不安定な患者へ安全管理の視点から腹臥位導入を考える	佐伯ら、東京医科大学病院看護研究集録(1348-9259)28回 Page77-80(2008.02)
175	2007.1	38歳女性 意識障害	(空パッケージ)カルバマゼピン 7.7g、炭酸リチウム 6.6g	自傷	カルバマゼピン及びリチウム過剰摂取に対する解毒療法(Detoxication Treatment for Carbamazepine and Lithium Overdose)	Uneiら、薬学雑誌(0031-6903)128巻1号 Page165-170(2008.01)
176	2007.08	31歳男性 意識障害、誤嚥性肺炎、呼吸抑制	ベゲタミン(フェノバルビタール、クロルプロマジン、プロメタジン合剤)	記載なし	活性炭の反復投与後に意識障害が再燃したベゲタミン中毒の1症例	古谷ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)19巻2号 Page106-112(2008.02)
177	2008.01	42歳女性 意識障害	パブロン S 480錠、パブロン S ゴールド 630錠、ルル A ゴールド 200錠、(アセトアミノフェン計 131g)、ウォッカ約 1L、近医処方箋	自傷	内視鏡を利用した胃洗浄が奏効したと思われるアセトアミノフェン大量服用の1例	宮内ら、日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)11巻1号 Page26-29(2008.02)
178	2007.11	41歳男性 骨髄抑制、頭髮脱毛、吐き気、嘔吐、下痢、全身倦怠感、高熱、咽頭痛	UFT(テガフル 4,000mg/ウラシル 9,960mg)	自傷	テガフル/ウラシル(UFT)の大量摂取自殺による亜急性中毒症例報告(Sub acute Toxicosis Caused by a Multiple Doses Tegafur/Uracil (UFT) for Suicide: A Case Report)	Hagiwaraら、The Kitakanto Medical Journal(1343-2826)57巻4号 Page317-320(2007.11)
179	2006.01	41歳男性 低血糖、意識障害、肝腫	インスリン glargine 180単位	自傷	2型糖尿病患者において長時間作用性インスリン大量投与及び高用量ブドウ糖投与後速やかに発現したグリコーゲン貯留性肝腫(Rapid Onset of Glycogen Storage Hepatomegaly in a Type-2 Diabetic Patient after a Massive Dose of Long-acting Insulin and Large Doses of Glucose)	Tsujimotoら、Internal Medicine(0918-2918)45巻7号 Page469-473(2006.07)
180	2006.06	17歳女性 悪性症候群、小脳性運動失調	処方薬や市販解熱鎮痛薬約 300錠、プロモバレリル尿素のみ中毒域	自傷	悪性症候群後に小脳性運動失調をきたした1例	永島ら、Journal of Nara Medical Association(1345-0069)57巻2-3号 Page67-72(2006.06)

181	2004.11	76歳女性 洞停止、低 血圧、呼吸 抑制、抑う つ状態	クエン酸マグネシウム 34g(Mg として 2.71g)	誤用	腎機能不全のない高齢女性 の下剤大量服用による高マ グネシウム血症 (Hypermagnesemia Induced by Massive Cathartic Ingestion in an Elderly Woman without Pre-existing Renal Dysfunction)	Kontani ら , Internal Medicine(0918-2918)44 巻 5 号 Page448- 452(2005.05)
182	2006.02	24歳女性 誤嚥性肺 炎、肺動脈 血栓塞栓症	アルプラゾラム 0.4mg (ソラナ ックス) 58錠、クロチアゼパ ム 5mg (リーゼ) 20錠、塩酸 アミトリプチン 25mg (トリブ タノール) 19錠、マレイン酸 ペルフェナジン 4mg (ピーゼツ トシー) 13錠、ロフラゼパ酸 エチル 1mg (メイラックス) 35錠、計 145錠	記載なし	急性薬物中毒の治療中に肺 動脈血栓塞栓症を併発した 1症例	新谷ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)9 巻 3 号 Page256- 259(2006.06)
183	2004.07	28歳男性 死亡(肺浮 腫、肺うっ 血、泡沫 痰、結膜下 心外膜下胸 膜面におけ る点状出血 あり)	ヘッドクリーニングスプレー (Maximum Impact® NY)(エチル クロライド)	記載なし	ヘッドクリーニングスプレ ーによる塩化エチル吸入の 致死症例(A Fatal Case of Ethyl Chloride Sniffing Using Head-Cleaning Spray)	Oya ら, 山梨医学雑誌 (1348-5091)19 巻 4 号 Page117-121(2005.03)
184	2004.12	17歳女性 嘔吐、手指 のしびれ 感、心室細 動、痙攣	トリカブト(すりおろして小さ じ 2杯)	自傷	自殺企図によるトリカブト 中毒の 1症例	栗原ら, 静岡赤十字病院 研究報(0911-9833)24 巻 1 号 Page61-65(2004.12)
185	2005.02	35歳女性 昏睡、不整 脈	チオリダジン 200mg、オランザ ピン 80mg	自傷	チオリダジンとオランザピ ンの相互作用により心室性 不整脈を来した 1症例	馬屋原ら, 日本集中治療 医学会雑誌(1340-7988)12 巻 3 号 Page197- 199(2005.07)
186	2004.05	88歳男性 心室頻拍	ビルジカイニド 100mg/day	治療	塩酸ビルジカイニド中毒の 1例 血清ビルジカイニド 濃度の経時的変化と心電図 所見との比較(A Case of the Toxicity of Pilsicainide Hydrochloride With Comparison of the Serial Serum Pilsicainide Levels and Electrocardiographic Findings)	Horita ら, Japanese Heart Journal(0021-4868)45 巻 6 号 Page1049- 1056(2004.12)
187	2004.09	83歳男性 腎機能障 害、不整脈	ビルジカイニド 100mg/day	治療	中毒量のビルジカイニド投 与により Brugada 型心電図 波形を示した高齢者の 3例 (Three Elderly Cases with Brugada-type Electrocardiographic Pattern Unmasked by Pilsicainide at the Toxic Level)	Hiasa ら , Internal Medicine(0918-2918)44 巻 1 号 Page55-59(2005.01)
188		84歳男性 呼吸困難、 全身倦怠 感、不整脈	ビルジカイニド 150mg/day	治療		
189		83歳男性 全身倦怠 感、不整脈	ビルジカイニド 150mg/day	治療		
190	2004.07	19歳女性 意識障害、 上行結腸気 腫性腸炎	デブロメール(フルボキサミン マレイン酸 25mg)30錠、レキソ タン(プロマゼパム 2mg)6錠、 サイレース(フルニトラゼパム 2mg)4錠、デバス(エチゾラム 1mg)4錠、ミラドール(スルピリ ド 50mg)6錠、イブイブプロフ エン)10錠、パブロン S6錠(ア セトアミノフェン 1,800mg)	自傷	上行結腸気腫性腸炎の 1例	伊東ら, 日本腹部救急医 学会雑誌(1340-2242)24 巻 7 号 Page1169- 1172(2004.11)
191	2005.02	26歳女性 意識障害、 微熱、甲状 腺ホルモン 値上昇	レボチロキシンナトリウム 3.5mg、スルピリド 4g、エチゾ ラム 6mg	自傷	レボチロキシンナトリウム 大量服用の 1症例	永井ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)12 巻 2 号 Page133- 135(2005.04)

192	2004.11	73 歳男性 昏睡、嘔吐	クレゾール石鹼液原液約 100mL	自傷	クレゾール石鹼液の東濃地区での市中販売の現状と在り方 クレゾール中毒患者の臨床経験を通じて考える	大林ら、日本農村医学会雑誌(0468-2513)53 巻 4 号 Page660-665(2004.11)
193	2004.08	63 歳女性 低血糖	速効型インスリン 400 単位、中間型インスリン 800 単位	自傷	自殺企図にてインスリン 1,200 単位を皮下注射した 2 型糖尿病の 1 例	玉井ら、糖尿病 (0021-437X)47 巻 9 号 Page755-758(2004.09)
194	2003.03	13 歳女児 昏睡	((空包)メデタックス(ロフラゼブ酸エチル)1mg72 錠、レキソタン(プロマゼパム)2mg37 錠、ロヒブノール(フルニトラゼパム)2mg11 錠、バレリン(バルプロ酸ナトリウム)200mg18 錠、メンビット(アルプラゾラム)0.4mg80 錠、ベレックス 1g2 包、ラックビー(ピフィズス菌)1g1 包、フロモックス(セフカペンピボキシル)100mg2 錠	自傷	自殺企図のため向精神薬を大量に服用した 13 歳女児の 1 例	中村ら、浜松赤十字病院医学雑誌(1345-3939)4 巻 1 号 Page115-119(2003.03)
195	2001.03	41 歳男性 意識障害、 軸索型多発 ニューロパ チー	フェニトイン 300mg/day	治療	フェニトイン長期過量投与による軸索型多発ニューロパチー(Severe axonal polyneuropathy caused by long-term overuse of phenytoin)	吉川ら、千葉医学雑誌 (0303-5476)77 巻 6 号 Page409-412(2001.12)
196	2001.03	51 歳女性 心停止	クロルプロマジン 500mg、フェノバルビタール 800mg、プロメタジン 250mg、ニトラゼパム 200mg、エスタゾラム 40mg、フルニトラゼパム 30mg、ピペリデン 10mg、ハロペリドール 8mg	自傷	神経学的後遺症を残さずに回復した心停止を伴う高度低体温症の一例	橋本ら、蘇生 (0288-4348)20 巻 2 号 Page176-178(2001.07)
197	2000.10	34 歳男性 意識障害、 心肺停止	(推定)ウブレチド(臭化ジスチグミン)175mg	自傷	臭化ジスチグミン中毒により心肺停止をきたした 1 例	宮内ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)12 巻 6 号 Page292-296(2001.06)
198	2000.10	32 歳女性 呼吸困難、 意識障害、 代謝性アシ ドーシス	タケシマイロン(ナリジクス酸 4g)	誤用	ナリジクス酸により重篤な代謝性アシドーシスと意識障害をきたした 1 例	小池ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)12 巻 6 号 Page297-301(2001.06)
199	2001.03	71 歳女性 低血圧、洞 調律	塩酸ジルチアゼム持続性カプセル 25cp(2,500mg)	自傷	塩酸ジルチアゼム製剤の過量服用患者における救命処置と薬物動態	堀江ら、医療薬学(1346-342X)27 巻 3 号 Page282-290(2001.06)